

平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
政策目標 3 盛んな産業といろいろな働き場があり、成長するまちに
重点的取組 1 地元産業が元気になるよう支援する

担当課名	環境産業部 商工労政課
予算科目	会計 01 一般会計 款 06 商工費 項 01 商工費 目 02 商工業振興費

事業名	新規ビジネス創出支援事業	事業開始年度	平成 20 年度
	地域資源活用による商品開発の支援、市内産業連関の促進など	根拠法令 条例 個別計画等	廿日市市商工業活性化ビジョン

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	商工業者、農林水産業者	○経営を安定化し産業振興を図る。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	商工会議所及び商工会事業者	・産業連関強化の推進 ・補助金の交付など

3 平成26年度 決算（活動実績・コスト情報・目標到達度）

実施した事業の内容（活動実績）	商工業活性化ビジョンの基本戦略に基づき、新規ビジネスの創出に係る次の事業を行った。								
	- 産業連関強化塾の開催 平成23年度に実施した廿日市市産業構造調査の結果を基に、商工業者、農林水産業者、観光業者等の連携、農林水産業の6次産業化など、市内産業の連関による経済循環を支援することを目的とした講座等を開催した。 - 新商品等開発事業補助金の交付 中小企業者等が実施する地域の資源や特性を生かした新商品・新役務開発、販路開拓を行う者に対して、地域の活性化と地場産業の振興を図ることを目的とした補助金を交付した。 - 事業費関連 【歳出】 - 産業連関強化塾開催業務委託 961,200 円 - 新商品等開発事業補助金 800,000 円								
コスト情報（円）	項目	平成 25 年度決算	平成26年度決算①	①のうちH25から繰越	H26からH27へ繰越				
	直接事業費 A	1,797,500	1,761,200						
	財源内訳								
	国庫支出金								
	県支出金								
	借入金（市債）								
	その他(使用料など)								
	市（市税など）	1,797,500	1,761,200						
	人件費(按分) B	0.60 人 5,091,600	0.40 人 3,429,600						
	総事業費(A+B)	6,889,100	5,190,800						
単位①	人口(4月1日現在)	117,680 人	117,182 人						
ト換算	市民1人当たり	59	44						
②									
到達目標	活動及び成果指標	単位	H25実績値	H26目標値	H26実績値	H27目標値	備考		
	活動	産業連関強化塾の開催	件	1	1	1	1		
	活動	新商品等開発事業補助金の交付	件	3	3	3	3		
	成果	市内産業連関の強化							